



もしも「死にたい」と言われたら — 自殺リスクの評価と対応 —

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 部長
医師・医学博士

松本 俊彦 先生



最近の著書



読売新聞オンライン「ヨミドクター」、毎日新聞「医療プレミア」などにもコラムを寄稿しておられます。

松本先生プロフィール

- ◆ 2004年 国立精神・神経センター精神保健研究所 司法精神医学研究部 専門医療・社会復帰研究室長。
- ◆ 2007年 同研究所 自殺予防総合対策センター 自殺実態分析室長。
- ◆ 2008年 同研究所 薬物依存研究部 室長を併任。
- ◆ 2010年 独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 自殺予防総合対策センター副センター長／薬物依存研究部 診断治療開発研究室長。
- ◆ 2015年 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部 部長。
- ◆ 日本アルコール・アディクション医学会理事、日本社会精神医学会理事、NPO法人 八王子ダルク理事他歴任

【松本先生からのメッセージ】

クライアントから「死にたい」と言われた際にどう対応したらよいのか、自分を傷つける行動を繰り返すクライアントにどのようにかかわればよいのか、そして、自殺のリスクアセスメントとマネジメントの基本は何なのかについて講義する予定です。

※ 中災防認定レベルアップ研修(2単位)
※ 非会員の方も奮ってご参加ください。

期日 **5.20 (土)** 14:00—17:10

- 会場: 広島市安芸区民文化センター (広島市安芸区船越南3-2-16)
- 料金: 会員 2,000円、非会員 4,000円
- 対象: 医療、教育、福祉など対人援助の専門職の方、事業所のメンタルヘルス、人事労務等に携わる方。
- 申込: 申し込み要領をご覧いただき、**5月12日まで**にお申し込みください。
- 定員: 80名

■ 申し込み要領

- お名前、ご住所、ご連絡先(Tel・メール)を明記のうえ、下記までお申込みください。
※頂いた情報は適切に管理し、研修会の受付にのみ使用します。
- **申し込み先(中・四国心理相談員会事務局)**
- FAX: (082) 879-0170
- MAIL: chushikoku.shinri@aria.ocn.ne.jp
- HPの申し込みフォームからお申込みいただけます。

中・四国心理相談員会

検索

